

平成30年度事業計画

平成29年度の我が国経済においては、雇用・所得環境の改善が続く中で前年度に引き続き、緩やかな回復基調が継続しています。海外経済が回復する下で輸出や生産の持ち直しが続くとともに個人消費や民間設備投資が持ち直すなど民需が改善し、経済の好循環が実現しつつあります。一方で、各業界において「人材不足」という課題が顕著になり、今後さらに加速する少子高齢化という最大の壁に立ち向かうため、政府は「生産性革命」、「人づくり革命」を掲げ、取り組みを進めることとしています。

飯田・下伊那地域において、「人材不足」はより切実な課題であり、本会においても飯田OIDE長姫高校との連携、社員研修会などの事業を通して、人材育成・確保に向けた更なる取組の強化が重要となります。また、リニア中央新幹線や三遠南信道の開通などの実現により、交通ネットワークの大きな変化が期待される中で、「産業づくり」、「人づくり」、「地域づくり」に多様な主体が一丸となって取り組む必要があります。

本会が今後も力強く継続していくためには、持続的な成長と活性化をさらに推し進め、会員企業の経営管理力と技術力の向上がより一層重要となってきています。そのためには、飯田・下伊那地域の産業界、行政、学校等との連携をさらに深め、自然豊かなこの地域でなければならない「強み・持ち味」や柔軟性と創造性に富んだ「ものづくり」を創出・発信することを目的として、次の事業を行います。

1. 人材育成・確保事業

- ① 飯田OIDE長姫高校との連携、工場見学会
- ② 社員研修会（中堅社員教育・管理監督者教育、相互見学会）

2. 産業振興事業

- ① 産業団体との連携・交流（共同研究、共同受注、技術交流）
- ② 工場見学会（異業種、先端産業等）、講演会

3. 福利厚生、情報事業

- ① 総会、例会
- ② スポーツ大会の実施・支援（ボウリング大会、ゴルフ大会）
- ③ 優良従業員表彰